

**AOI**  
Group

経営編

## 上海便り 2006年10月号

【情報提供】 【編集 / 提供】

(株) 葵ビジネスコンサルタンツ

東京本部: 横田税務会計事務所

〒143-0022 東京都大田区東馬込 1-12-12

TEL: 03-3775-1220 FAX: 03-3775-1156

URL: <http://www.aoibc.com> E-mail: [aoi@aoibc.com](mailto:aoi@aoibc.com)

### 中国に於ける日本人の心構え ??? : 3/3

71. 任せる人を作ってそれを確認するやり方で人を育てる。  
= **「信頼しても、監査が必要」との考えが中国・中国人では通用しにくい。信頼したら、全てを委任して欲しいと考えていました**
72. 趣味の無い人は外国では勤まらない。
73. 目標と方針を立てて達成したらお金で面倒を見てやる。  
= **この場合、短期思考を採用してください。昇給・昇格の期間が「1年間」ごとでは、長すぎます！**
74. 福利厚生はしっかりして他から見ても大丈夫な会社にする。
75. 手間の掛ける物で材料の余りを使わない、運賃の掛けない物を選んで量産出来る物が良い。
76. 会計・出納・通関・通訳で、「絶対」と言う人を入れる。工場は責任者で、お金の要求ばかりする人は駄目です。  
= **面子主義で「出来ます」「知っています」が、現実には全く出来なかったり、知らなかったりになります。面接時や実際の業務の時に、チェック・監査する必要があります**
77. 夫婦で働きたい人も沢山いますが、もし1人が駄目なら2人とも首にする。
78. 社有車は勝手に使わせると私用で使うようになるし、ガソリン等もごまかすので券を発行して渡す方が良い。
79. 物の購入は伝票を発行させて必要とあればサインして許可する。勝手に買う場合は認めない。
80. 500元以下は責任者へ報告させて高価なものは自分で決める。
81. 外出する人は何処へ何の為にいくかと黒板で公告する。
82. 買い物の確認と複数有る場合、自分で1つ買って確かめる。  
= **全てを検品するか、全てを信用するかになります**
83. 電話は使用しない様に現場に置かない事。
84. 男と女は平等な為、女の方が責任者になっても問題は無いです。  
= **女性の方が、優秀です**
85. 税金や罰金など訳のわからない事が良く発生する。  
= **第1ターゲットは過剰に目立つ法人で、第2ターゲットは「日系法人」になります**
86. 中国人は秘密を守らないので気を付ける事。  
= **不正行為を担当役所へ【正直に】報告すると報奨金がもらえます。中国人の義務です、**

## なぜ守る必要がありますか？

= 業務上の守秘義務ならば「労働契約書」等に入れてください

87. 中国人を上手に使う為にと董事長は時々工場を見て社員に安心感を与え協力して良い会社を作る。

88. 事故や病院の対策や保険をしっかりとる事。

89. 合併や合作は騙されて中々上手にいかない。

= 日系法人の常識です。

:ポイントは、契約書や定款にありました。更に「会計部門」の責任を日本側が持てば、変わります

= 合併企業や合作企業で「会計」業務を日本側が受け持つと「100%」の離婚率になるでしょう。日本側のお金だけが目的ならば、契約しない！

= 中国側に何のメリットもなくなります

90. 中国人のトラブルには入らない事。無断で休んだら罰金して注意。

91. 会社の制度は細かく作り、専門の弁護士と相談して法律違反の無いようにする。

= 最終的には、こちらの方が費用が低くなりました

92. 公安や治安公安局とは仲良くして身の安全を保障。

93. この国は領収書にも偽者があり、領収書のない金も沢山有る。経費を本社と話して別枠で見せよう。

= 領収書ナシを認めると限度が無くなりますので、注意が必要です

94. 会合には参加する事。人民政府などの頼みは間く事。

= どうも、上海ではダイタイ「法治制度」が確立されているようです。不正公務員に対するの申告制度やクレームセンターも確立しています

95. 最後は自分がやるがやらないかの決断と絶対に人に負けない精神力と信頼性を持って度胸で勝負する。やれば必ずやれる事、失敗を恐れない心意気が大切です。

\*\*\*\*\*

## 感想

「中国ダケに当てはまる」事柄と「経営に関連する日本でも当てはまる」事柄がありますので、間違えないようにする必要があります。

<p>中国での将来予想は、大変に簡単です！ 想定内が多くなります。幾らなんでもこんな事はとか、まさかこんな事は行く訳ないだろう言動・行為の中から、最悪の状況を考えていれば、ほぼ予想通りに進んでいきます。 そして、中国では日本以上に経済・経営のスピードが猛烈に速いため、この文章を読んでいる時点では、もう古い「化石」になっている多数の情報もあると考えていますので、ご注意ください。</p>
---

## 解釈

中国では『敵』か、『味方』かは、明確に分断されています。日本人のように甘い対応や中

途半端な方針にはなりません。

味方には甘く出来る限りの利益をもたらして、敵には最大の打撃・損失を与えます。諺だと『**水に落ちた犬を叩け!**』で、「敵」と判断したら、2度と立ち直れないように、逆らわないように、徹底的に攻撃します。  
(F記)

## 会計レベル・チェック

(05年にも掲載しております)

Q - 1 「毎月の決算書は、何センチですか? 」

A = 『約1センチ以上』です : ホボ「OK」でしょう!  
次に内訳表、特に「**固定資産・前払費用**」等をチェックしまし  
う  
A = 『2~3枚』です **問題アリ** Q - 2 へ

## 国際会計の可能性

Q - 2 「会計担当者を解雇できますか? 」

A = 『YES』可能です 「国際会計の導入」のためには勇気を持ってくださ  
い Q - 3 へ行ってください

: 最初の半年程度はバタバタする事を覚悟できるならば、導入できます

A = 『NO』不可能です 御社には「国際会計の導入」は困難なので、本日の  
セミナーは無駄になるかもしれません

: 会計担当者が中国会計レベルで満足しているので、変わらないでしょう  
: 「日本・中国合弁企業」や「総経理が中国人の法人」ですと、中国側が最重  
要だと考えている「会計業務」を確保・担当するため、国際会計の導入が難  
しくなります  
中国側が『会計』を渡さないの、合弁解消や独資企業への変更まで計画  
していますか? = そのため、ホボ100%の法人が合弁解消しました

## 会計担当者の適正

Q - 3 「会計担当者の職歴は、会計業務一筋ですか? 」

A = 『会計業務』のみです Q - 4 へ : 中国会計が全てと考えています

A = 『多くの業務・職種』に経験があります 通常ですと教育期間は「4~6ヶ  
月間」です。早いと2ヶ月間で「OK」になりました。

Q - 4 「会計担当者の年齢は、何才ですか? 」

A = 『25才以下』です 適応力や柔軟性を持っていれば、国際会計も導入でき  
ます

A = 『26才以上』です ホトンド諦めてください! 極々、少数の会計担当  
者が「OK」でした。中国会計が全てと思い、国際会計を拒否しますので導入が困難で  
した。03年に6社=6人から、「国際会計はイヤ! 」と拒否されました

会計業務を一筋で26才以上の会計人だと、中国会計から『国際会計』への意識変  
革は大変に難しかった。学校卒業後、4年間以上も会計だけの人だと理解力が落ちま  
した。

逆に、日本語専攻の人だと「新しいキャリア・アップ」と思い意欲的に、積極的に  
勉強していました。

## 会計レベル・チェック

このチェックから、具体的に自社の会計レベルを知って、日本レベルに向上するまでの期間や手段を予想してください。

指定した日時までに、作成できて提出されていますか??

0	現金 / 銀行日報表
1	経費の明細内訳表 推移表
2	固定資産の減価償却費リスト
3	資産・負債の明細内訳表
4	商品・原材料の入荷・出荷・在庫表 : 販売原価の算出方法は「個別原価法」になります。日本と同じ「継続棚卸法」では、期末監査時に不許可かも知れません
5	製造原価計算表の明細内訳表

レベル「0」からの説明いたします。経営をスムーズに行うための最低限の会計業務になります。「現金 / 銀行日報表」が作成されていないと『不渡』小切手や手形を出す可能性が強くなります。

次に、レベル「1」は支払状況: 支払先や内容等を明確にします。そして、推移表の変動費と固定費から経営を分析します。

レベル「2」では、経費の中で不明確になりやすい減価償却費の算出方法を明確にします。購入日・購入単価・数量も記入させて、毎月の減価償却費が正しいかを確認してください。

レベル「3」「4」では、其他: 仮払金や其他: 仮受金を個別項目別に、計上日やその処理予定日まで明確にさせてください。原材料・商品だけでなく、売掛金や買掛金でも毎月の残高が「 : マイナス」になっているのは、問題外です。

レベル「5」から、毎月の原価率を見ますが、中国会計では製造原価計算表は『B/S』になりますので、その処理手順の相違にも注意してください。(F記)